

第3回 臨床栄養研修会

協力企業:株式会社 明治 山中美紀様

日時:平成27年6月19日(金) 18時30分~19時30分

テーマ:シンバイオティクスと排便コントロール

~アンケート結果~

図1:年代別参加者

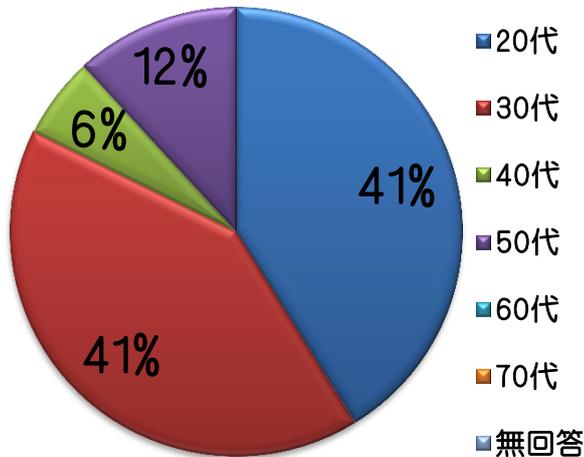


図2:研修会内容について

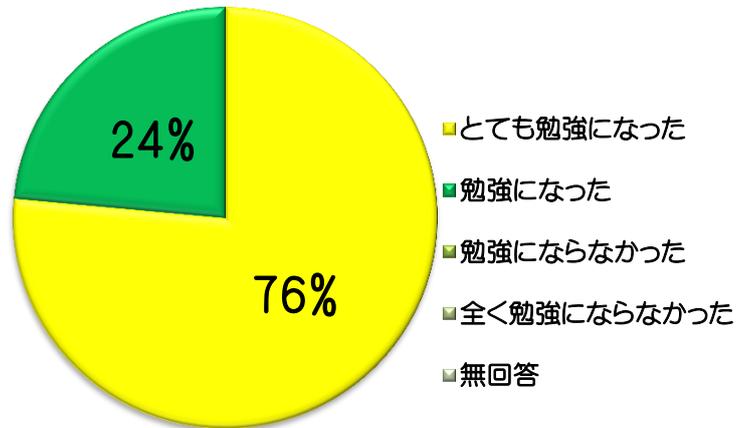


図3:開催頻度について

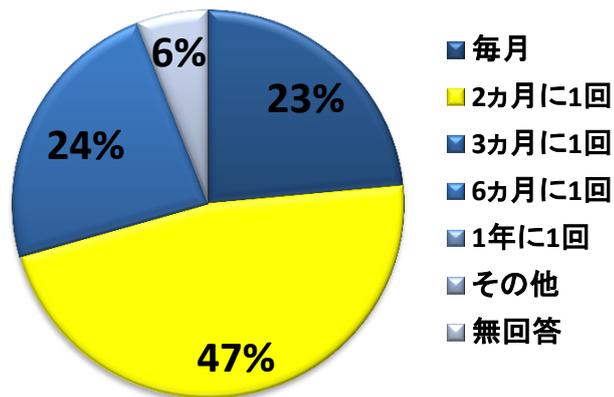
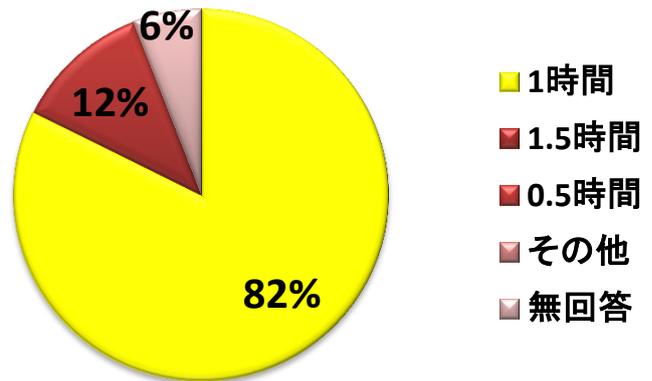


図4:研修時間の長さ



今後の臨床栄養研修会に対するご要望とご質問

- 高齢者の栄養管理
- 嚥下障害の方への経口維持訓練食について
- 研修会開催頻度は2~3か月に1回
- リハ栄養とイレウス（発生原因も含めて）
- がん患者さんの栄養について
- 腎機能患者の栄養管理について,BUN/Creについて,腎機能低下,脱水の見極めについて知りたいです。
- 身長体重測定ができない患者様の身体状況を把握するための方法。項目や見た目,血液検査,メジャーでの測定など
- 浸透圧について浸透圧は体内に入ることにより変動するのか（胃酸などによりどのように変化するのか）
- 嚥下機能が低下している患者（誤嚥性肺炎）への食形態の計画

今後の臨床栄養研修会に対するご意見

- 研修会本当にありがとうございます。自分自身が勉強不足なので、今後も色々なことを教えていただきたいです。
⇒研修会ご参加ありがとうございました。
今後も一緒に勉強させていただく機会を企画します。
- NST研究会での発表もすばらしかったです。
⇒NST研究会の聴講ありがとうございました。
- 施設の栄養士なので臨床的な話を聞く機会が少ないのでとても勉強になりました。ありがとうございました。
⇒研修会ご参加ありがとうございました。今後も臨床栄養に関する情報発信を企画しますので、ぜひご参加ください。
- 認知症高齢者の方の排便コントロールについてとても参考になりました。
⇒排便コントロールについては、様々な疾患と関連しているので、そのような研修会も検討中です。
- プロバイオティクス⇒シンバイオティクスなど今まで知らなかったことを知ることができました。ファイバー以外にもYH-Floreなどあることが分かり何かの時には取り入れたいと思いました。
前回の質問コーナーなどあってとても勉強になりました。
⇒今回の研修会では、ご質問やご意見が増えてよかったですと思います。
今後ご質問をいただきましたら、回答させていただきます。
- 英語や略語はなるべく説明してほしいです！
⇒ゆっくりわかりやすい言葉で説明させていただきます。
- 温谷先生の回答のお話がとてもわかりやすく勉強になりました。
明治さんのシンバイオティクスの講義もためになりました。
次回も参加させていただきたいと思いました。
⇒研修会ご参加ありがとうございました。次回もよろしくお願ひします。

当院、臨床栄養室より

今回は株式会社明治の山中さんにシンバイオティクスについて、乳酸菌の働きや臨床の場での活用方法などわかりやすくしていただきました。

アンケート結果からも“とても勉強になった”というご意見が増え、有意義な研修会だったと思います。また、研修会開催頻度につきましては、“2ヵ月に1回”を希望されている方が最も多かったので、ご要望通り当面は2ヵ月に1回を目安に開催させていただきたいと考えております。

今回、近隣の管理栄養士・栄養士の先生方17名にご参加いただきました。お仕事でお疲れのところ研修会にご参加くださり、誠にありがとうございました。

次回案内

日時:平成27年9月18日(金) 18時30分～

場所:小林市立病院 会議室

テーマ:高齢者の栄養管理

前半内容:前回アンケートのご質問に対する回答(当院RD伊地知)

後半内容:高齢者の栄養管理(当院RD温谷)